

11. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第2四半期 (上半期)末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	8,895,615	8,279,257
基金等	1,238,245	1,209,083
価格変動準備金	869,373	879,854
危険準備金	536,692	696,461
一般貸倒引当金	2,126	2,069
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	3,367,548	2,565,324
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	503,198	504,265
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,440,977	1,408,838
負債性資本調達手段等	840,735	912,335
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調 達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	96,717	101,026
リスクの合計額	1,675,760	1,696,873
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	126,375	127,511
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	77,581	77,923
予定利率リスク相当額 R2	102,637	110,058
最低保証リスク相当額 R7	6,411	6,429
資産運用リスク相当額 R3	1,517,366	1,530,573
経営管理リスク相当額 R4	36,607	37,049
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,061.6%	975.8%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、平成8年大蔵省告示第50号第2条第4項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。